

山本栄橋



発注者：札幌市建設局
 河川：1級河川 厚別川
 路線名：13号幹線
 道路規格：4種2級
 交通量：B交通
 設計活荷重：A活荷重
 橋長：7 5.2m
 支間長：19.9+33.8+19.9=73.6m
 総幅員：16.8m
 幅員構成：3.5(歩道)×2+9.0(車道)
 縦断勾配：3.5%放物線，VCL=85.0m
 斜角：80°
 上部工形式：3径間連続非合成鈹桁
 下部工形式：逆T型橋台、小判型壁式橋脚
 基礎形式：鋼管ソイルセメント杭
 「橋台Φ1000(Φ800)、橋脚Φ900(Φ700)」
 重要度区分：B種の橋(耐震性能2)
 支承形式：水平力分散支承(タイプB支承)
 高欄種別：高欄兼用車両用防護柵(SP種)
 竣工年月：2009年12月
 設計：北海道日建設計との共同設計

本橋は、13号幹線の道路整備に合わせて架橋されたもので、本橋の架橋地点は、都市公園川下公園の北東部、白石区と厚別区の境界を流下する1級河川厚別川を東西に横断する旧橋の下流側約22mに位置する。
 工事は、初年度の冬季に右岸側の橋台・橋脚の構築、次年度に左岸側の橋台・橋脚の構築、最終年度に上部工の架設・橋面工の施工を行った。また、橋梁整備と合わせて、低水路部、高水路部には、大型連結ブロックによる護岸整備が行われている。